

■ 銘柄:東京白金 ■

氏名 田栗 満

調整場面に入った東京市場！



■ コメント ■

本日の白金は、77円安の3911円で終わる。東京(15:30)の白金スポットレートは、1230ドル。

週末の夜間取引とNY市場安を受け大幅に下落して終わっている。午前中、本日付け夜間取引の安値3910円を下回れず日計的な買戻しが優勢に働いたが、午後から3910円を下回ると3900円まで反落した。引け際には買い戻され夜間取引に付けた安値3911円で終わっている。前日の安値ポイントを下回った事で戻り高値になったと考えられる。

今回の反落は、上昇を支えた為替の転換がきっかけだ。そもそも、新興国通貨に対して先週まで大幅にドル売りを展開していた。一方商品はしつかりだったが、巻き戻しのポジション変化で反落したのだろう。

東京市場のチャートをご覧頂こう、相対力指数がAラインを下回った時に大幅反落した様に、今回もBラインを下回る様なら短時間で大幅に反落するのではなかろうか。売り玉維持で対応するのが懸命だろう。(16:15記 田栗)

■ テクニカル ■

移動平均(10MA)	3919円
移動平均(40MA)	3681円
RSI(9日)	60.98%
%D	78.29
slow%D	82.47

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。

詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている『取引の重要事項』をご確認ください。